

湖南市政策形成パートナー発掘事業

「こなん政策アカデミー」最終発表を行います

若い人们に市政やまちづくりに関心を持っていただくために、8月に開講した「こなん政策アカデミー」。フィールドワークや中間発表を経て、最終発表を行います。

若い人们による政策提案を聞きにぜひお越しください。新しい考えが今後のまちづくりに反映されるかもしれません。

また、昨年度提案された中から事業化した「アイデアキャンプ」に参加している中学生も、成果発表を行います。

発表後、湖南市長や同志社大学の真山教授による講評を行います。

■日時 12月7日(土) 午後1時～5時

■場所 甲西文化ホール

■参加チーム・発表者

学生4チーム(同志社大学、立教大学)

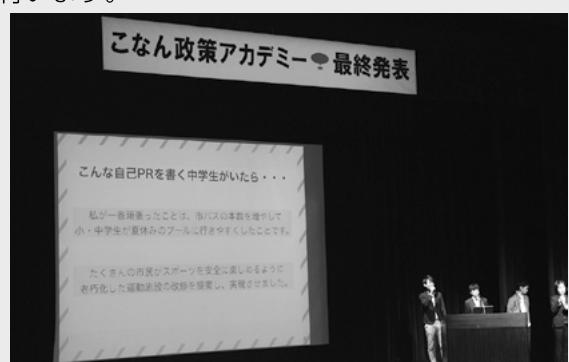
高校生1チーム(甲西高等学校)

市内団体1チーム(地域おこし協力隊(NCL湖南))

アイデアキャンプ(甲西・甲西北中学校生徒)



▲「アイデアキャンプ」参加の中学生



▲2018年最終発表の様子

問 地域創生推進課(東庁舎) ☎71・2316 ☎72・2000

今年は民生委員・児童委員の一斉改選の年に当たります。厚生労働大臣から委嘱される民生委員のみなさんには、少子高齢化が進み、家庭や地域のつながりが薄れてきているなかで、住民の立場に立つて相談に応じ、必要な援助を行っていたのです。

民生委員は児童委員も兼ねていただいており、子育てやいじめ、虐待などの子どもに関すること、生活支援や障害者手帳など障がい児・者に関すること、介護保険やひとり暮らしの不安など高齢者に関すること、健康や生活保護、貸付制度などその他生活全般に関することなど、生活上のさまざまな相談を受けていただいています。

また、戸別訪問の見守り活動や福祉サービスの情報提供、困っている人を行政機関や関係団体につないだりする「地域のつなぎ

あらゆる場面で頼りになる民 生委員・児童委員のみなさんに 一度ご注目ください。



役」としての役割を果たしていただいています。民生委員制度は創設102年になる伝統ある制度であり、困りごとの相談に対しても、民生委員法で守秘義務が課せられています。

湖南省では民生委員・児童委員124人、児童委員を支える主任児童委員9人が民生委員・児童委員協議会(民児協)を組織して活動しています。

10月19日には、民児協主催の「子育て支援・親子ふれあいの集い」が開かれ、大勢の親子連れで賑わっていました。おもちゃのドクターがいたり、バルーンで遊んだり、着られなくなつた子ども服を自由に譲り合う福まわしなどが人気でした。

その他にも、独身高齢者の集いやこども園・幼稚園・保育園との交流、毎年恒例となつているホリデースクールなど、身近なところで民生委員のみなさんは活動されていますし、お子様が生まれた際には「こんにちは赤ちゃん事業」でご自宅を訪問し、子育ての悩みを伺つています。